



道徳だより

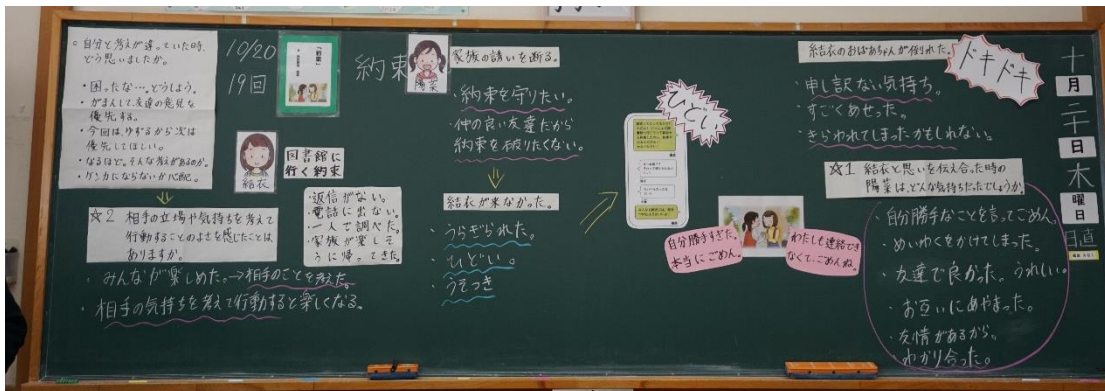
11



10月20日 「約束」の授業から

謙虚な心もち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重し合うことをねらいとして、道徳の授業を行いました。

すれ違ってしまった2人の女子が、最終的には、お互いのことをわかり合って仲直りをするという内容です。子ども達には、自分ごととして実生活を振り返り、考えられるように授業を行いました。子ども達は、よく考えて、様々な意見を交換する姿が見られました。一部ではありますが、そんな子ども達の意見を載させていただきます。



☆2 (相手の立場や気持ちを考え、行動することのよさを感じたことあり)

【自分】

意見がちがう人をせとくするのではなく、
相手を思って考えて、なとくするような意見を言、てあげる。

【自分】

自分も相手のこととして考えれば相手の気持ちが分かり、○○さんは
こうなんだなということがわかり楽しくなる。楽しなる。

【自分】

相手の立場や気持ちを考えないとケンカや仲があるくなるけど相手の
立場や気持ちを考えるとたのしくな、たりもと友達との仲がよ
なるかである。

